

給水装置工事検査結果報告書兼申込書(一般住宅用) 提出 年 月 日

(あて先)
新潟市水道事業管理者

給水装置工事申込年月日	年	月	日		
申 込 者					
工 事 場 所					
工 事 種 別	新 設 ・ 撤 去 改 造 ・	布設番号 (7ヶタ表記)	第 第	号 号 ~	号 号

下記の検査項目について、現地検査の結果、当該給水装置が構造・材質基準に適合していることを確認しましたので竣工検査を申込みます。

指定給水装置工事事業者	検査担当 給水装置工事主任技術者
-------------	---------------------

検査種別及び項目	検査の内容	適合確認月日	備考
屋外の 検査	1. 分岐部～第一止水栓	・	
	2. 水道メーター、 メーター用止水栓 逆止弁	・ 耐圧試験により漏水の確認、指定材料の使用及び施工状況	・
		・ メーターは、逆付け、片寄りがなく、水平に取り付けられていること。	・
		・ 検針、取替に支障のないこと。	・
		・ 止水栓の操作に支障のないこと。	・
		・ 止水栓及び逆止弁は、逆付け及び傾きがないこと。	・
3. 埋 設 深 さ	・ 所定の深さが確保されていること。	・	
4. 管 延 長	・ 竣工図面と整合すること。	・	
5. 覆 類	・ 傾きがないこと、及び設置基準に適合すること。	・	
6. 止 水 栓	・ スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	・	
配 管	1. 配 管	・ 延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	・
		・ 配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結されていないこと。	・
		・ 配管の口径、経路、構造等が適切であること。	・
		・ 水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。	・
		・ 逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保がなされていること。	・
	・ クロスコネクションがなされていないこと。	・	
2. 接 合	・ 適切な接合が行われていること。	・	
3. 管 種	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。	・	
給 水 用 具	1. 給 水 用 具	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。	・
	2. 接 続	・ 適切な接合が行われていること。	・
受水槽	3. 吐水口空間の測定	・ 吐水口と越流面との位置関係の確認を行うこと。	・
	機 能 検 査	・ 通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。	・
	耐 圧 試 験	・ 一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜けなどのないことを確認すること。	・
	水 質 の 確 認	・ 臭気、異物、残留塩素の有無。	・
需要者への情報提供	・ 定期点検が必要である給水用具について定期点検の重要性と定期点検時期等を説明すること。	・	

路面復旧状況 (写真提出)	・ 回復旧年月日	年 月 日	・ 本復旧年月日	年 月 日	予定 施工
------------------	----------	-------	----------	-------	----------

水道局記入欄	受 付 番 号	年 度		確 認 印	
	(備考)	残塩 月 日 mg/l			